

敬白

立願事

龜岡市文化資料館

第39回特別展

綸旨之間

右八幡大菩薩者王城之鎮護

右八幡大菩薩者王城之鎮護

廟神也而高氏爲神之苗裔烏氏之

於

烏興

法烏利民

烏敷也

被放

綸旨之間

利

尊

氏



令和5年11月3日(金・祝)
▶12月10日(日)

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

月曜日休館

入館料 大人 400円 / 小中学生 200円

30名以上の団体は1割引

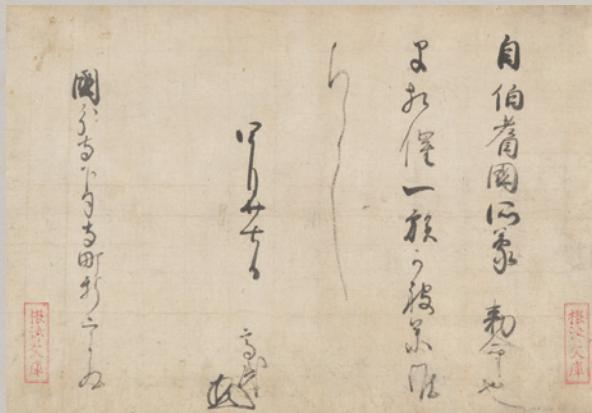
※障がい者手帳をお持ちの方とその介助の方、龜岡市文化資料館友の会会員は無料

※11月18日(土)・19日(日)は、関西文化の日のため無料

嘉元3年(1305)、足利尊氏は源氏の名門である足利家に生まれ、鎌倉幕府の有力な御家人でしたが、北条氏を討たんとする後醍醐天皇方に加わります。元弘3年(1333)4月29日、鎌倉幕府打倒と源氏再興を祈念した願文を丹波国篠村(現亀岡市)に鎮座する篠村八幡宮に奉納して挙兵し、倒幕を成し遂げます。

その後、建武の新政から後醍醐天皇との対立を経て、建武3年(1336)には「建武式目」を制定し、京都に新たな政権を樹立しました。初代尊氏から15代にわたって約240年続く室町幕府は、尊氏による篠村八幡宮での挙兵から始まったと言えます。

尊氏は本市にゆかりのある人物ですが、その生涯は、鎌倉幕府・後醍醐天皇・南朝方・弟直義・息子直冬たちとの戦いの連続であり、本展示会では尊氏の波乱に満ちた生涯をたどります。



▲足利高氏軍勢催促状
(慶應義塾(センチュリー赤尾コレクション)所蔵)



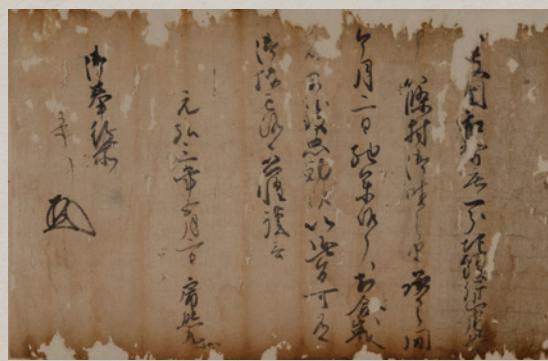
▲足利尊氏像 (神奈川県立歴史博物館所蔵)



▲足利尊氏画像模写 (東京大学史料編纂所所蔵)



▲伝足利尊氏筆日課観音地蔵像
(栃木県立博物館所蔵)



▲片山虎熊丸着到状 (片山家文書、個人所蔵)

講演会【聴講無料・申込要:先着30名】

①「足利將軍家と新八幡宮－篠村八幡宮を起点として－」

講師: 大田 壮一郎 さん(立命館大学文学部 教授)

日時: 11月18日(土) 13:30 ~ 15:00

②「足利尊氏の生涯」

講師: 花田 卓司 さん(帝塚山大学文学部 准教授)

日時: 12月2日(土) 13:30 ~ 15:00

※①10月28日(土)、②11月11日(土)から申込み開始。

※オンライン配信も実施します(メールでお申込みください)。

✉ kamebun.entry@gmail.com

展示解説【入館料要・申込要:先着20名】

日時: 11月12日(日)、26日(日)、12月9日(土)

いずれも 10:00 ~ 11:00



亀岡市文化資料館

〒621-0815 亀岡市古世町中内坪1

TEL 0771-22-0599 FAX 0771-25-6128